H31.3.12 平成30年度第2回地域包括ケアシステム関係機関連絡会議

「平成30年度しまね型医療提供体制構築事業 報告」

「地域包括ケアにおける 口腔ケアシステム普及啓発事業」

スタディグループ ハイジ チームアドバンス

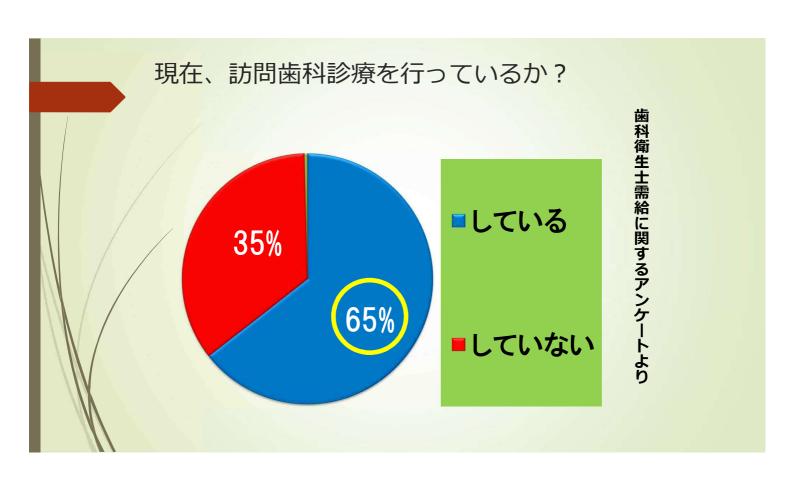
吉川歯科クリニック 吉川浩郎

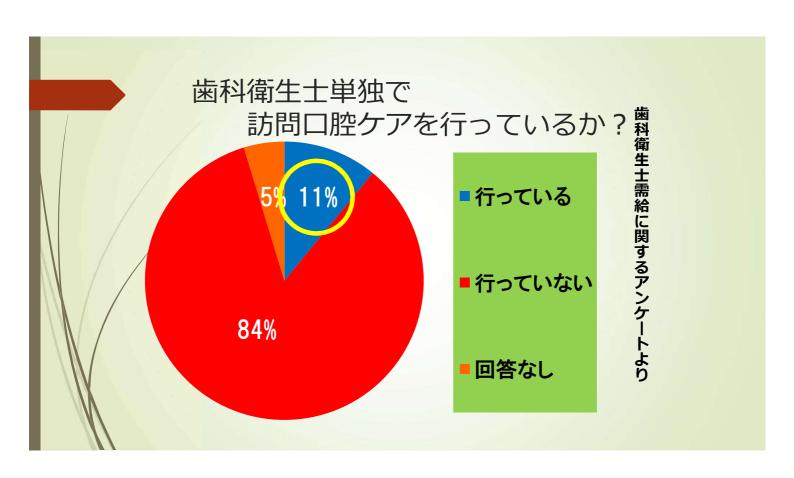
誤嚥性肺炎のリスク軽減を踏まえた 口腔ケアマニュアルの普及と啓発

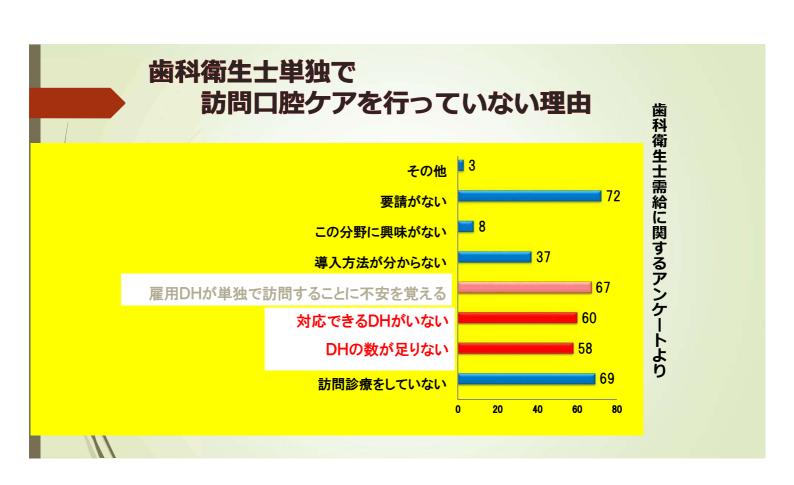
地域包括ケアシステムの構築が進められているなか、障害の重症度の高い在 宅療養者を地域で見守る可能性が高まってきています。それに合わせて誤嚥性 肺炎のリスクの高い患者に対し、より確実な口腔ケアが実施できる歯科衛生士、 看護師、介護職等の育成は急務であると思われます。

我々はこれから経験を積んでいくうえで、比較的容易で、ケア後の誤嚥性肺炎のリスクを上げない口腔ケアシステムの検討を行い、その効果を確認しました。これを多職種と共有できる口腔ケアシステムとしてマニュアル化を行っていき、そのマニュアルを基に実技研修を伴った伝達講習を実施することにより、日常生活圏域の中で誤嚥性肺炎のリスク軽減を踏まえた口腔ケアが提供できる体制を整える一助としたいと考えました。そしてこのマニュアルを基に、皆様が各々の現場で関係者に伝達していただき、日常生活圏域の中で誤嚥性肺炎のリスク軽減を踏まえた口腔ケアの概念が普及し、関係各職種間で共通の理解となり質の高い口腔ケアが提供できる地域が作られることを望んでいます。









診療研究

「診療研究」は研究者や会員などの研究を発表する欄です。

お家に行こう!

~口腔ケア関連性誤嚥性肺炎って?~(3)

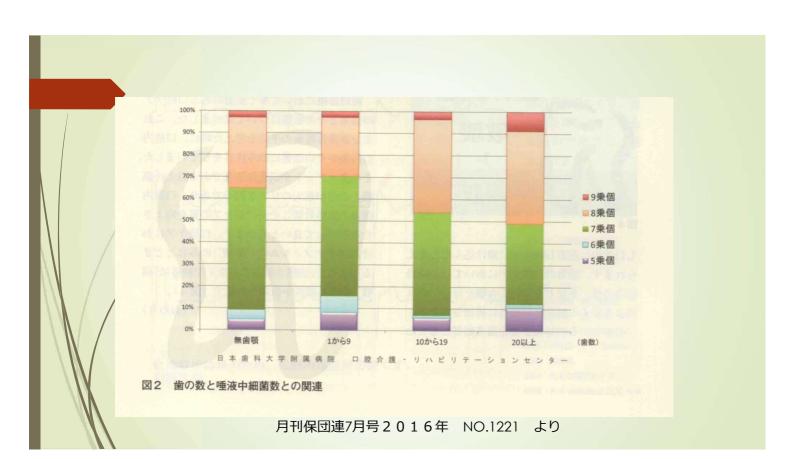


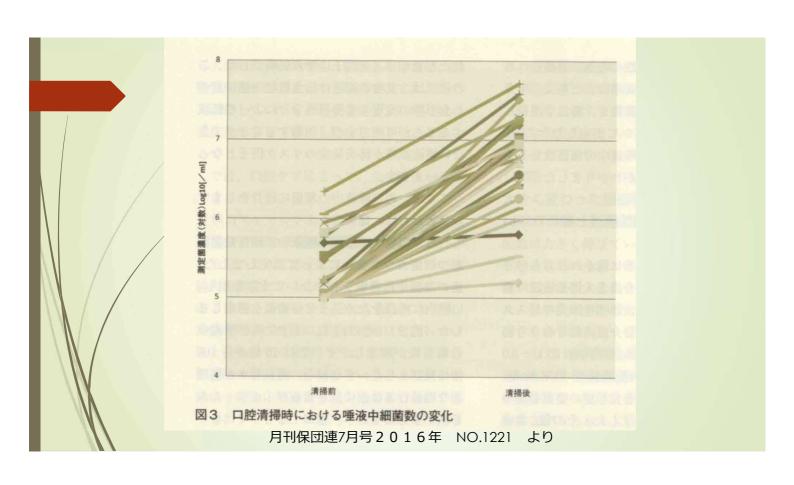
●日本歯科大学教授 菊谷 武

きくたに たけし

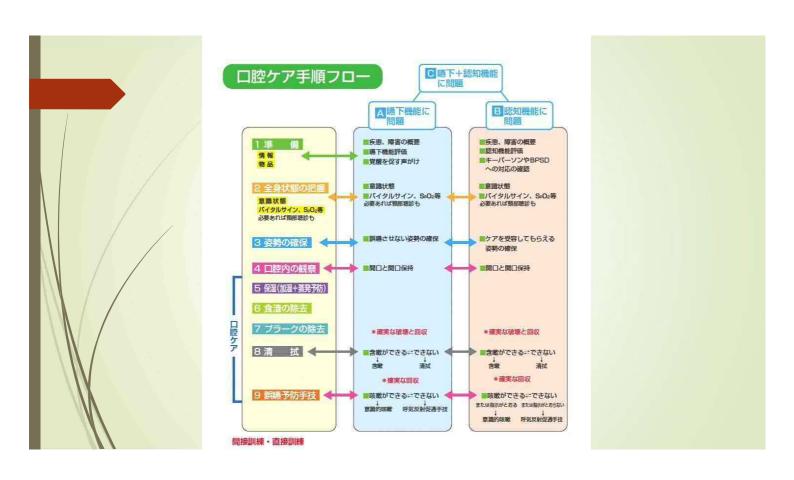
東京・小金井市にある同大学口腔リハビリテーション多摩クリニック院長を務める。クリニックでは、「スプーン一杯でも食べさせてあげたい」「他の子と同じように上手に食べて欲しい」と求める介護や療育の現場で摂食支援を行っている。著書に『絵で見てわかる一認知症「食事の困った!」に答えます』(女子栄養大学出版)、『食べる介護がまるごとわかる本』(メディカ出版)

月刊保団連7月号2016年 NO.1221 より











研修内容

- ▶ 14:00 集合 受付開始
- ▶ 14:30 講義開始〈2階研修室〉:講義40分
- 「口腔内さんぽ」15分
- 15:25 講義と「口腔内さんぽ」終了。実習移動とトイレ休憩
- ▶ 15:30 実習開始。1階診療室と2階研修室に分かれる。
- ★ 〈2階研修室〉: 追加の座学(口腔ケアの難症例等)。細菌カウンターデモ。
- ★6:10 1階と2階の実習入れ替え
- 16:10 実習再開
 - 16:50 実習終了。質疑応答と総括。 〈2階研修室〉
 - 17:00 終了

最初の講義と追加の座学

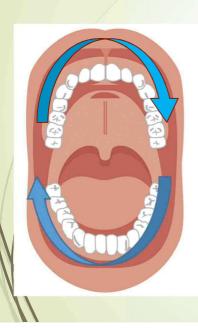


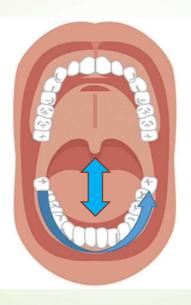
「口腔内さんぽ」の実習

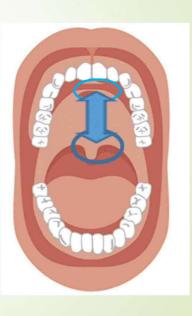




「口腔内さんぽ」とは?







口腔ケア相互実習





細菌カウンター デモ





口腔ケア実技研修会 アンケート結果

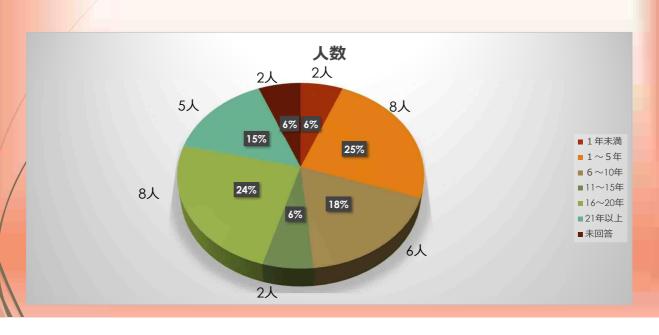
受講者について

- ■介護職向け研修会に対し、最大15名の枠に<mark>32名</mark> (19施設) の応募
- ■看護職向け研修会に対し、最大15名の枠に20名 (15施設)の応募
- ■歯科衛生士向け研修会に対し、最大15名の枠に 30名(11施設)の応募

アンケート項目

- なたの職種と経験年数を教えてください。
- この研修会のことをどこで知りましたか? (1.県からの案内 2.医療介護連携センターからの案内 3.各職能団体からの案内 4.知人、友人等からの情報 5.その他)
- この研修会の受講動機を教えてください。 (日頃から口腔ケアについて学びたかった 2.職場の上司から勧められた3.口腔ケア関連で難渋している事例を持っていたから4.その 他)
- この研修会で明日から使えるような項目がありましたか?またそれはなんですか? (1.□腔ケアに関する知識 2.□腔内さんぽ 3.不織布の巻き方 4.破壊と回収の方法 5.その他)
- **▶ 1000円という受講料はどう感じましたか?** (1.安い 2.妥当 3.高い)
- **► この研修会のあなたの評価をお聞かせください。** (1.良かった 2.普通 3.あまり良くなかった)
- **研修会全体の時間についてのご感想をお聞かせください。(**1.短い 2.ちょうど良い 3.長い 4.もっと実習の時間が欲しかった 5.もっと座学の時間が欲しかった
- 今後どのような研修会を受講したいですか? (口腔ケア難事例検討 2.ミールラウンド(多職種による食事観察)研修会3.希望施設へ出向いての口腔ケア研修会4.その他)

職種(介護関係者10人・看護師7人・歯科衛生 士16人)と経験年数



この研修会のことをどこで知りましたか?

(1.県からの案内 2.医療介護連携センターからの案内 3.各職能団体からの案内 4.知人、友人等からの情報 5.その他: 上司から)



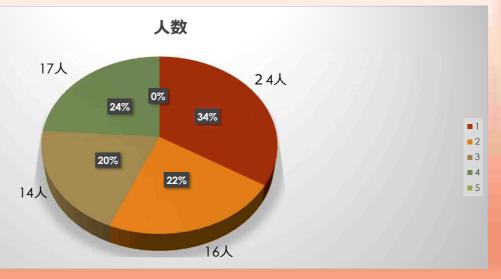
この研修会の受講動機を教えてください。

(1.日頃から口腔ケアについて学びたかった 2.職場の上司から勧められた3.口腔ケア関連で難渋している事例を持っていたから4.その他) (複数回答あり)



この研修会で明日から使えるような項目がありましたか?また それはなんですか?

(1.口腔ケアに関する知識 2.口腔内さんぽ 3.不織布の巻き方 4.破壊と回収の方法 5.その他) (複数回答あり)



1000円という受講料はどう感じましたか? (1.安い 2.妥当 3.高い) 人数 1人 7人 21% 25人





(1.短い 2.ちょうど良い 3.長い 4.もっと実習の時間が欲しかった 5.もっと座学の時間が欲しかった)



今後どのような研修会を受講したいですか?

(口腔ケア難事例検討 2.ミールラウンド(多職種による食事観察) 研修会3.希望施設へ出向いての口腔ケア研修会4.その他)(複数回答あり)



アンケート結果からの当事業の考察

- 県からインフォメーションしていただき、多くの受講希望があった。
- ■「口腔ケア」に対し、多職種が関心があり、受講の機会を望んでいたと思われる。
- ▶施設管理者が職員に「口腔ケア」に関する知識とスキルの習得を望んでいると思われる。
- ★ 若手からベテランまで幅広く受講していただいた。
- 受講者には、受講料、研修内容、研修時間に対し概ね満足していただいたように思われる。
- → 今後の研修会の希望については、職種によってその関心のある内容に違いがあった。
 - 可能であれば、次年度も同事業の継続とその拡充の必要性を感じた。

ご静聴ありがとうございました。